

CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CC) CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CA, CX) e2 studio (Code Generatorプラグイン) RL78コード生成支援ツール AP4 リビジョンアップのお知らせ

CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CC) を V2.08.00 から V2.09.00 へ CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CA,CX) を V2.08.00 から V2.09.00 へ e2 studio (Code Generatorプラグイン) を V2.0.1 から V2.0.2 へ RL78コード生成支援ツール AP4 を V1.07.00 から V1.08.00 へリビジョンアップします。

1. 対象製品

- CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CC) V2.08.00以前の全リビジョン
- CS+用 RL78コード生成 (CS+ for CA,CX) V2.08.00以前の全リビジョン
- e2 studio V4.0.1.007(Code Generatorプラグイン V2.0.1)以前の全リビジョン
- RL78コード生成支援ツール AP4 V1.07.00以前の全リビジョン

2. リビジョンアップ内容

サポートマイコンに以下のグループを追加しました。

- RL78ファミリ: RL78/G1Dグループ

3. アップデート方法

ご使用の対象製品によってアップデート方法が異なります。

詳細は下記をご参照ください。なお、いずれも無償でアップデートできます。

3.1 CS+用 RL78コード生成のアップデート方法

製品版CS+ または 無償評価版CS+のどちらをご使用の場合も、以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

また、CS+ 3.00.00以前を使用している場合は、

先にCS+をV3.01.00 にアップデートする必要があります。

以下のURLから無償評価版CS+ V3.01.00 をダウンロードして

アップデートしてください。

https://www.renesas.com/cs+_download

(1) アップデートマネージャを使用する。

スタートメニューからプログラム -> Renesas Electronics
CS+を選択し、アップデートマネージャを起動して
アップデートする。(8月7日からサービス開始予定)

注意: ラピッドスタートを有効にしてCS+を起動している場合は、

CS+を一旦終了した後にアップデートマネージャを起動してください。
ラピッドスタートによりCS+がWindows上の通知領域 (タスクトレイ)
内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示
されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

(2) Webからインストーラをダウンロードする。

以下のURLからCS+ RL78(CS+ for CC)コード生成 V2.09.00 または
CS+ RL78(CS+ for CA,CX) コード生成 V2.09.00 を
ダウンロードしてインストールする。(8月7日からインストーラ掲載予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

3.2 e2 studio (Code Generatorプラグイン) のアップデート方法

e2 studioのアップデート方法については、

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 150807/tn2の "3. インストール方法" をご参照
ください。(8月7日からWeb掲載予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=150807tn2>

なお、Code Generatorプラグインのみをアップデートすることはできません。

3.3 RL78コード生成支援ツール AP4 のアップデート方法

以下のURLから、インストーラをダウンロードしてインストールしてください。

(8月7日からインストーラ掲載予定)

https://www.renesas.com/applilet_download

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.